

町ぐるみん白岡

町ぐるみんの子育てをめざす

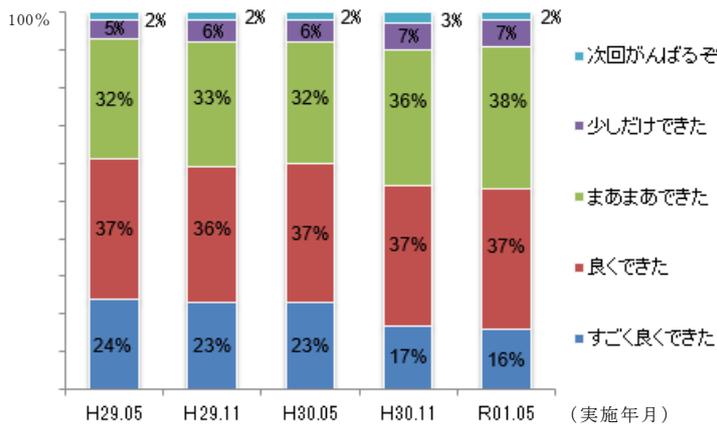
我が家の約束チェックシート

我が家の約束チェックシートは、平成24年度から開始され、今では、「町ぐるみん白岡」のメインのひとつとなっています。このチェックシートは、5月と11月の年2回、市内の小学校や幼稚園、保育園を通じて各家庭に配布しています。多くのみなさんが一度は目にしたことがあるのではないのでしょうか。

今回は、過去5回の調査結果の一部をもとに、保護者のみなさんの意識の変化をみていきたいと思います。



<我が家の約束チェックシート>



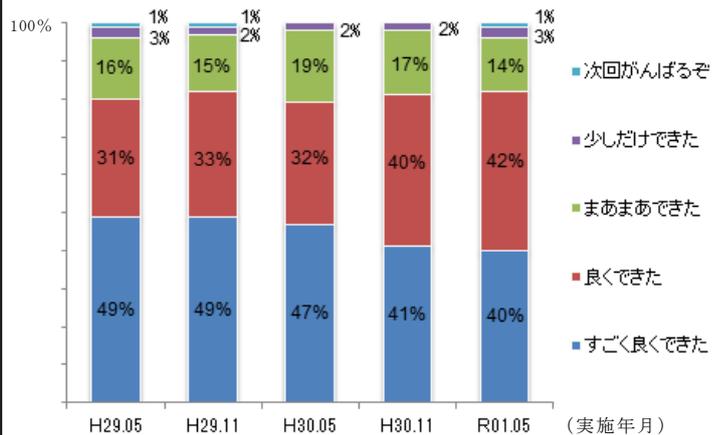
【項目内容】

子どもの話をささげったり、先取りしたりせず、目を見てじっくりと聞くことができました。(小学校)

過去の推移をみると、「すごく良くできた」の割合が減少し、「まあまあできた」の割合が増えました。常に実践することは難しいと思いますが、子どもの話をじっくり聞くことは、子どもの人格を認める意味で大切な行動です。しっかりと意識していきましょう。

【項目内容】

子どもが積極的にお手伝いをしたり、自力でやり遂げたときはしっかりとほめ、やる気を伸ばしました。(幼稚園・保育園)



「すごく良くできた」、「良くできた」の合計の割合が、過去5回の調査で約8割となっており、多くの家庭で実践できていることが読み取れます。小学校の調査結果もほぼ同様でした。子どもが頑張ったときは、しっかりとほめるという意識が各家庭で定着してきているのではないのでしょうか。今後も継続していきましょう。

おおやまランタンナイト



な
か
ま

大山地域元気会議

本会は、大山地域をより一層「元気で幸せ」な地域にするため、平成31年2月に活動を開始しました。会員のほとんどは大山地域に住む子育て世代です。

今年度は、大山小学校を中心に、子どもたちに「大きな夢と山ほどの思い出を」プレゼントする地域イベントを開催してきました。ゴールデンウィークの「柴山沼鯉のぼり事業」への出店、夏休みの「大山サマーフェスティバル」、11月に開催した「おおやまランタンナイト」など、イベントを開催するたびに子どもたちの笑顔が増えてきています。子どもたちの笑顔が活動の原動力となります。令和2年度も積極的にイベントを開催していきますので、是非、御参加をお願いします。

本会がイベントの会場として使用させてもらっている大山小学校は、大山地域に住む人々にとって、特別な場所です。近年、児童数の減少が心配されていますが、学校や地域のみなさんと一緒に、同校の魅力がもっともっと向上するような取組を進めていきます。活動の詳細はQRコードをチェックしてください。



★家庭教育アドバイザーからのメッセージ★

せっかく子どもが、うれしかったことなどを話そうとしているのに、忙しさを理由に話をささぎってしまう。保護者のみなさんもこんな経験があると思います。子どもが自立する上で、自分の話を聞いてもらえる存在がいることは、大切なポイントです。子どもに話しかけられ、どうしても話が聞けない場合は、別に時間を設けるなど、「あなたに関心がある」という気持ちを伝えられると良いですね。また、子どもをほめることで、物事に意欲的に取り組む気持ちが育ちます。しかし、結果のみをほめたり、他人と比較してほめたりすることは逆効果ですので注意しましょう。努力している過程や、具体的な内容をほめてあげることが大切です。



<親子でチェックシートに取り組む様子>

我が家の約束チェックシートの項目は、子どもたちや保護者のみなさんが生活する上で大切な内容となっております。日々忙しい中でもチェックシートを振り返り、各家庭での子育てに生かしていただければ幸いです。



子育て中の保護者の悩みや疑問にお答えします！
今回のテーマは、「読み聞かせ」です。図書館支援員の方にお話を伺いました。

Q 子どもへの「読み聞かせ」にはどんな効果があるの？

A 「読み聞かせ」は、子どもの感受性を豊かにし、想像力や語彙力を育てる効果があります。赤ちゃんは、親をはじめ周りの人から優しく抱っこされ、愛情に満ちた言葉を語りかけられることで、自分が大切にされ愛されていることを知り、喜びを感じます。それは、大人にとっても心安らぐ子育ての時間となります。
「読み聞かせ」は、乳幼児から小学校高学年くらいまで親子で楽しむことができます。白岡市では、10か月健診の後に、「ブックスタート」という事業を

実施しています。

Q 「ブックスタート」について教えてください！

A 白岡市では、10か月健診の機会に、赤ちゃんに絵本を読みながら、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動をしています。また、0歳から楽しめる絵本リストを配布しています。



<ブックスタート事業の様子>

Q 「読み聞かせ」はどんな本を読めばいいの？

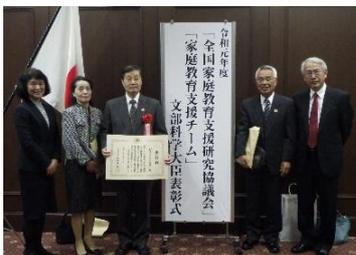
A 乳幼児には、絵が単純で色が鮮やかなもの、リズムが記憶に残るものがオススメです。小学生になると、内容にひねりがあるものやメッセージ性があるものを楽しむことができます。「読み聞かせ」を生活の中に取

り入れ、家族みんなで笑顔になれる空間を作ってほしいと思います。

「町ぐるみん白岡」が文部科学大臣表彰に輝きました！

令和2年2月18日（火）に、文部科学省にて、「町ぐるみん白岡」が『令和元年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰』を受けました。

この表彰を励みに、今後も家庭や学校、地域をつなぐ「接着剤・潤滑油」の役割を果たし、様々な活動に取り組んでいきます。



<会長と副会長のみなさん>

私たちは「町ぐるみん白岡」の活動を応援しています。

- 白岡ライオンズクラブ
- テクノパーク白岡協同組合
- 日産化学株式会社
- 株式会社トムス
- 大成ラミック株式会社
- 白岡蓮田環境事業協同組合
- 有限会社西野商事
- 株式会社ハイグレード
- 株式会社サンワ環境開発

